

一般社団法人オンパク設立趣意書（案）

地域が抱える種々の課題を解決するには、地域の資源を有効に活用することが大切です。しかし、実際は地域に暮らす住民でさえも十分に自分たちの地域の資源を認識していません。また、地域の資源を活用するにしても、地域の事業者は小規模なものが多く商品・サービスの開発、情報発信、集客などの能力が不十分なケースが多く見受けられます。

この様な課題を解決するには、まずは地域の資源を発掘して地域住民に認知していただくプロセスが大切です。また小規模事業者に対しては、商品・サービスの開発、情報発信、集客面での適切な支援を行えるような中間支援型の機能を整備することも必要と考えます。いま、地域に求められているのは、「地域の資源や人を再発見して育てる地域の苗床」となりうるような基盤の整備です。

わたしたちは、地域の多様な主体が実施する地域資源を活用した体験交流型のプログラムを一定期間に集中的に開催する事で地域住民による地域の再発見を促し、人材の育成と地域資源を活用した事業の創出を効率的に達成する地域づくりモデルとしての「オンパク手法」を開発しました。それは、まさに「地域の資源や人を再発見して育てる地域の苗床」となりうるものと確信しています。

ここに、「オンパク手法」の普及、並びにその運営組織の支援及び担い手となる人材の育成に関する活動として、日本国内外において事業を行うことを目的として、一般社団法人オンパクの設立を行います。

令和2年6月30日

法人の名称 一般社団法人オンパク

設立代表者 鶴田浩一郎

一般社団法人オンパク事業計画（案）

1. 実施する事業

- (1) オンパク手法を普及するための研修会及びイベントの開催事業
- (2) オンパク手法を普及するための書籍の出版及びウェブサイトの運営事業
- (3) オンパク手法を用いた事業の運営に関するコンサルティングおよび人材育成事業
- (4) オンパク手法を用いた事業の運営に係る情報通信システムの提供に関する事業
- (5) オンパク手法から派生する各種地域活性化の取組に関するコンサルティングおよび人材育成事業
- (6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

2. 令和2年度（令和2年7月～令和3年3月31日）に実施する事業

理事会（開催場所は未定）
ウェブによるセミナー／研修会の開催

3. その他

会員・会費について（別表）
正会員（＝社員とする） 会費＝年間 30,000 円 令和2年中に請求
賛助会員（年間 10,000 円／口）

設立時正会員 12
設立時賛助会員 3

別表（設立時に予定される会員）

番号	会員種別	会費	地域	団体・個人名称
1	正会員	30,000	日出	日出町観光協会
2	正会員	30,000	長良川	長良川温泉泊覧会実行委員会
3	正会員	30,000	熱海	特定非営利活動法人 atamista
4	正会員	30,000	石見	イワミノチカラ（いわみん実行委員会）
5	正会員	30,000	別府	特定非営利活動法人ハットウ・オンパク
6	正会員	30,000	いわき	いわきフラオンパク実行委員会
7	正会員	30,000	能登	能登旨美オンパクうまみん
8	正会員	30,000	蒲郡	「みかわ de オンパク」実行委員会
9	正会員	30,000	藤枝	一般社団法人 SACLAB0
10	正会員	30,000	あわら	うららん実行委員会
11	正会員	30,000	信州伊那里	特定非営利活動法人 伊那里イーラ
12	正会員	30,000	菊川	子育てサポーターぽれぽれ
13	賛助会員	10,000	都城	佐土原太志
14	賛助会員	10,000	東京	吉澤 清良
15	賛助会員	10,000	浜名湖	浜名湖おんぱく実行委員会